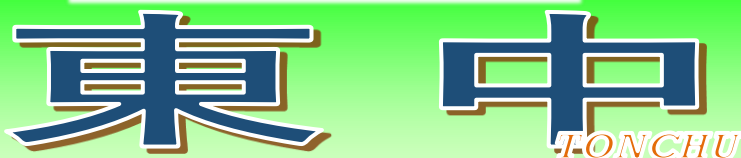


美唄市立東中学校だより



【学校教育目標】

未来を切り拓く生徒の育成

【学校経営のキーワード】

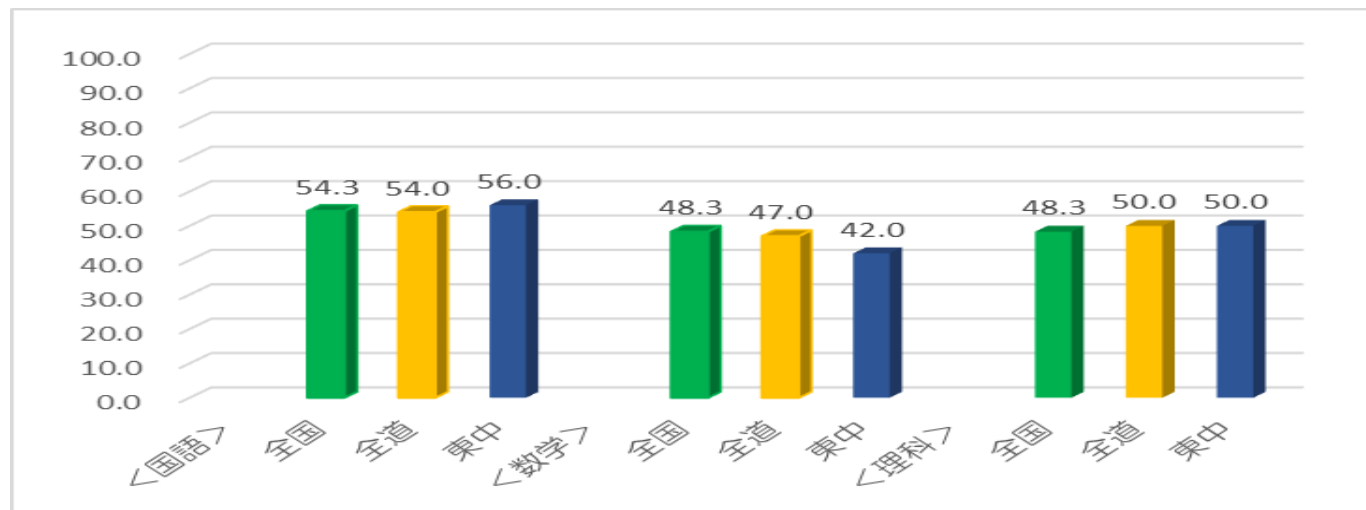
一致団結 東中！！ 2.0

令和7年8月25日 特別号 学校長 悪七 広仁 発行 Tel:0126-63-2610/Fax:0126-62-5257

『全国学力・学習状況調査』結果

4月16日（水）に全国の小学校6年生と中学校3年生を対象として実施されました「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。全国や全道の結果については報道機関を通じ、既に公表されており、この紙面におきましては、本校の3年生の結果の概略をお知らせいたします。本校生徒の学力の状況を知る客観的な資料として分析し、今後の指導に役立てていきたいと考えています。なお、3年生については、個人票を配布します。今後の学習にご活用ください。

【平均の正答率】

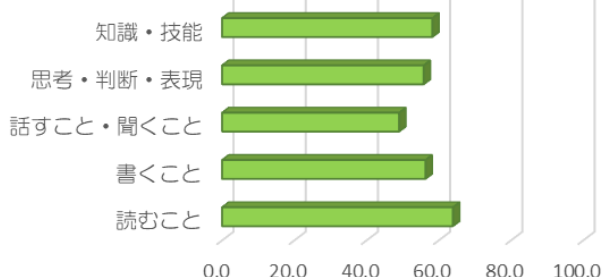


～教科ごとの結果～

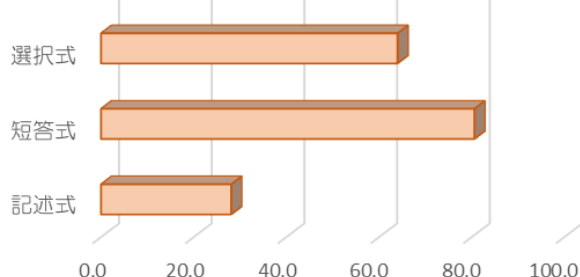
【国語】～全体的な正答率 7.9 / 14 【56.0%】

正答率は、全国平均を上回っており、昨年度よりも高くなりました（昨年度 48.0%）。領域別では「書くこと（48.0→56.3）」「読むこと（41.5→63.9）」が昨年度より正答率が非常に高く、「話すこと・聞くこと（46.0→49.0）」が昨年度よりもやや高い正答率となりました。各教科、グループでの交流や振り返り等で、自分の考えを簡潔にわかりやすくまとめ、相手に伝えるという活動に取り組みを今後も継続して行くことが重要です。

学習指導要領の内容



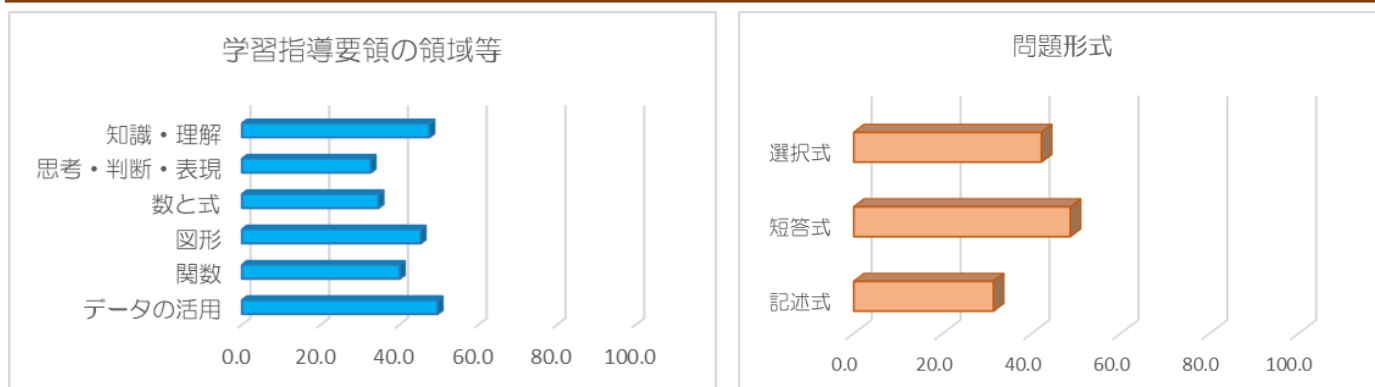
問題形式



【正答率が全国平均より5pt 以上高い設問の出題趣旨】	
書くこと 観点は全て 思考・判断・表現	- 自分の考えが伝わる文章になるように、<u>根拠を明確にして書くことができる。</u> - 読み手の立場に立って、<u>表記を確かめて、文章を整えることができる。</u> - 読み手の立場に立って、<u>語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができる。</u>
読むこと	文章全体と部分との関係に注意しながら、<u>登場人物の設定の仕方を捉えることができる。</u>（思・判・表）
知識・技能	- 文脈に即して<u>漢字を正しく使うことができる。</u> - 事象や行為を表す<u>語彙について理解している。</u>
【正答率が全国平均より5pt 以上低い設問の出題趣旨】	
話すこと・聞くこと	- 自分の考えが<u>明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫することができる。</u>（思・判・表） - 資料や機器を用いて、<u>自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができる。</u>（思・判・表）
読むこと	表現の効果について、<u>根拠を明確にして考えることができる。</u>（思・判・表）

【数学】～全体的な正答率 6.2 / 15 【42.0%】

正答率は、全国平均を大きく下回っていますが、昨年度よりも高くなりました（昨年度 33.1%）。領域別では「図形（24.8→45.4）」「データの活用（34.8%→49.7%）」が昨年度を大きく上回る正答率となり、「関数（42.6→40.1）」が昨年度よりも低い正答率となりました。



【正答率が全国平均より5pt 以上高い設問の出題趣旨】	
数と式	事柄が常に成り立つとは限らないことを説明する場面において、<u>反例をあげることができる。</u>（知識・技能）
【正答率が全国平均より5pt 以上低い設問の出題趣旨】	
数と式	<u>素数の意味を理解している。</u>（知・技） <u>数量を文字を用いた式で表すことができる。</u>（知・技） - 式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、<u>数学的な表現を用いて説明することができる。</u>（思・判・表） - 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、<u>事柄が成り立つ理由を説明することができる。</u>（思・判・表）
図形	証明を振り返り、証明された事柄を基にして、新たに分かる<u>辺や角についての関係を見いだすことができる。</u>（知・技）
関数	- 一次関数 $y = ax + b$ について、変化の割合を基に、<u>xの増加量に対するyの増加量を求めることができる。</u>（知・技） - 事象に即して、<u>グラフから必要な情報を読み取ることができる。</u>（知・技）
データの活用	<u>相対度数の意味を理解している。</u>（知・技） - 不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、<u>判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。</u>（思・判・表）

【分析】

本調査は学習指導要領に基づき、生徒が「何を理解しているか」「どのように考え表現できるか」を多面的に把握することを目的として実施されました。学校では単なる知識の習得にとどまらず、その知識・技能を使って「何ができるか」「どのように問題を解決するか」という、『これからの未来を生きる力』の育成を目指しています。生きて働く知識や技能の習得のためには、ただ覚え暗記するだけでなく、基本的な知識を使って関連付けながら理解し、生徒一人ひとりが「自ら課題を見出し、思考し、表現しながら学ぶ力」を育むことが重要とされています。

このような『学びの質の向上』に向け、本校では次のような取り組みを行い、日々の授業改善に努めています。

- ・ 単元計画、明確な課題の提示→学習への見通しを持つ。自己の学びを深める。
- ・ 振り返りの工夫と自己評価→自分の考えを言葉にし、他者と共有して思考を深める機会の充実。
- ・ 思考のプロセスを重視した学習活動→なぜその答えになるのか、自分で説明できる力を育成。
- ・ ICTの効果的な活用、個別最適な学びの充実→基礎学習の反復、応用学習へ挑戦する機会がある学習体制。
- ・ 対話のある学び、グループ学習→多様な考えにふれ、互いに学び合い、高め合う「協働的な学び」の実践。

生徒達の確かな学力の定着には、家庭での学習が不可欠です。今後ともご家庭と協働しながら、生徒一人ひとりが確かな学力と豊かな学びの姿勢を身につけられるよう取り組んでまいります。ご協力よろしくお願いいたします。

(文責：橋本主幹教諭)

～ 生徒質問の結果 ～

生徒質問は、質問に対して「1 (当てはまる)」「2 (どちらかといえば当てはまる)」「3 (どちらかといえば当てはまらない)」「4 (当てはまらない)」で回答します。その中で「1 (当てはまる)」と回答した生徒に割合について表示しています。「肯定的回答」の記載がある場合は、「1」と「2」の合計を表示しています。

また、全国平均と比較し、全国平均を上回っているものには青色、10ポイント以上下回っているものには黄色で塗りつぶしています。

<生徒質問より(抜粋)>

	質問事項	東中(%)	全国(%)
国語	国語の勉強は好きですか	26.5	21.6
	国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか	30.6	26.9
数学	数学の勉強は好きですか	24.5	26.5
	数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	24.5	34.1
理科	理科の勉強は好きですか	46.9	30.0
	理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか	40.8	22.9
全教科	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	16.3	23.4
	1, 2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	16.3	20.2
	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	22.4	23.0
	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	34.7	23.5
	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	63.3	45.5
	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	26.5	26.5

生活全般	朝食を毎日食べていますか	79.6	78.7
	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	18.4	34.0
	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	46.9	54.7
	学校の授業以外に、平日、1日当たりどれくらいの時間、ICT 機器を勉強のために使っていますか（1 時間以上の割合）	12.2	13.7
	自分には、よいところがあると思いますか（肯定的回答）	91.9	86.2
	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか（肯定的回答）	97.9	92.2
	将来の夢や目標をもっていますか（肯定的回答）	79.6	67.5
	人が困っているときは、進んで助けていますか（肯定的回答）	100	90.9
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	93.9	77.1
	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	30.6	31.9
	人の役に立つ人間になりたいと思いますか（肯定的回答）	100	96.6
	学校に行くのは楽しいと思いますか（肯定的回答）	89.8	86.1
	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか（肯定的回答）	83.6	79.2
	友達関係に満足していますか（肯定的回答）	95.9	91.4
	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか（肯定的回答）	93.9	91.6
	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか（肯定的回答）	75.5	77.5
	学校の授業以外に、平日、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていますか（1 時間以上の割合）	26.5	61.6
	学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていますか（2 時間以上の割合）	8.2	32.5
	学校の授業時間以外に、平日、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（1 時間以上）	4.0	9.6
	PC・タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができますか（肯定的回答）	55.1	63.3
	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか（肯定的回答）	81.6	75.3
	学級の生徒との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか（肯定的回答）	89.8	84.7
	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか（肯定的回答）	73.4	73.4

【分析】

学習に関する項目では、肯定的な回答が多く、課題解決に向けて周囲と協力し、学びをいかそうとする様子がうかがえます。しかし、家庭学習については、平日の家庭学習時間が「30 分以下」または「全くしない」と回答している生徒が約半数と多く、「授業以外の学習時間を確保する」点に課題が見られます。美唄市では、「家庭学習の手引き」を作成・発行し、校区統一の小中合同家庭学習強化週間を設けるなど、小学校とも連動し家庭学習習慣の定着を図っています。今後も、学校・家庭が連携しながら課題解決に向けて取り組みを進めていきたいと考えております。ご協力お願いいたします。

生活面では全国平均に比べ肯定的な回答が多く見られました。「人が困っているときは、進んで助ける」と「人の役に立つ人間になりたいと思う」に関しては、本校3年生の全員が前向きな回答をしており、協調性の高さが見られます。今後も学校生活の様々な場面でその力を発揮・伸長し、東中学校のリーダーとして活躍できるよう、指導を継続していきます。また「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という質問に関して、多くの生徒がそう考えています。生徒会活動と連携し、引き続き「いじめ0」の取り組みを行っていきます。（文責：加納教務主任、百島生徒指導主事）